

大町文衛

（おほまちのぶみ）

昆蟲學者、農學博士。

明治二十一年一月二十日東京生れ、昭和四十八年一月十日歿（一九六八一九七三）。

大町桂月の次男。

大正十年東京帝國大學農學部卒業。徳川生物學研究所所員、二重高等農

林學校教授を経て、昭和二十五年二重大學教授、のち二重短期大學、

名古屋女子短期大學各學長歴任。

編著書、大町桂月著『桂月自語』（大町芳文共編、大正十五年四月）一

十日帝國教育研究會）、同『傳日本の人傑』（同、昭和二年五月十日

桂月堂）、『日本昆虫記』（昭和十六年十月十日、白朝日新聞社）、『昆

虫・自然』（昭和十六年十一月十日甲篤書林）、『父の書齋』（合

著・三省堂編、昭和十八年四月十五日三省堂）、『科學隨筆選』（中

野東野合著、昭和二十年五月二十日養徳社『養徳叢書』）、『染糸色

體を見る人の話』（昭和二十一年六月五日生活社『日本叢書』）、『隨

筆』、『蟲と人と自然と』（昭和二十八年一月十五日東和社）、『放送隨

筆』、『沐みの前』（合著・NHK編、昭和二十八年七月二十日日本

出版協同株式会社）、『日本昆虫記』（昭和二十八年十月五日朝日新

聞社『朝日文化手帳』）等。

聞社『朝日文化手帳』）等。